

ソーシャルワーク特論

[講義] 選択 30時間 2単位

《担当者名》○大友 芳恵 [otomo16@hoku-iryo-u.ac.jp]
奥田 かおり[k-okuda@hoku-iryo-u.ac.jp]
大内高雄(非) [takao.o@view.ocn.ne.jp]

【概要】

私たちを取り巻く社会や環境、生活が複雑・多様化するなかで生活を営む際に生じる課題もまた複雑・多様化している。人の生活にかかわるソーシャルワーク実践は、生活をする人の困難を理解しその困難や課題解決に向けてのミクロからマクロまでの広範囲な実践が求められている。

そこで、本講においてはソーシャルワーク基礎理論を素材としながら、あらためてソーシャルワークの倫理や価値を踏まえた実践の在り方について検討する。

【学修目標】

ソーシャルワーク実践に求められている、価値や視座を説明することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション	購読分担・プレゼンテーション	奥田 大友
2	ミクロの視点を中心に ナラティブ・ソーシャルワーク 支援しない方法	ナラティブアプローチとは何か 困難事例を提供する	奥田
3	ミクロの視点を中心に ナラティブ・ソーシャルワーク 支援しない方法	多問題家族を支援する グループで支え合う	奥田
4	ミクロの視点を中心に ナラティブ・ソーシャルワーク 支援しない方法	コミュニティの物語をつむぐ ナラティブ・データを分析する	奥田
5	コミュニティワークを中心に 近年の福祉政策・実践動向とソ シャルワーク(1)	福祉政策動向 - 社会福祉法を読み解く	大内
6	コミュニティワークを中心に 近年の福祉政策・実践動向とソ シャルワーク(2)	地域共生社会の実現とコミュニティワーク	大内
7	コミュニティワークを中心に コミュニティワークの概念	概念と理念 プロセスと評価の視点等	大内
8	コミュニティワークを中心に コミュニティの史的展開(1)	アメリカでの理論展開と発展	大内
9	コミュニティワークを中心に コミュニティの史的展開(2)	日本における展開過程	大内
10	コミュニティワークを中心に	背景 定義	大内

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	コミュニティワークと地域福祉計画	プロセスと住民参加等	
11	コミュニティワークを中心に コミュニティワークの実際	Tさんのデイホーム実践に学ぶ等	大内
12	マクロの視点を中心に 正義とは何か	哲学と民主主義 - 古代ギリシア世界から 「公正としての正義」 - リベラリズム	大友
13	マクロの視点を中心に 正義とは何か	小さな政府の思想 - リバタリアニズム 共同体における善い生 - コミュニタリアニズム	大友
14	マクロの視点を中心に 正義とは何か	人間にとっての正義 - フェミニズム グローバルな問題は私たちの課題 - コスモポリタニズム	大友
15	マクロの視点を中心に 正義とは何か まとめ	国民国家と正義 - ナショナリズム 社会に生きる哲学者 - これからの世界に向けて 全体を通してのディスカッション	大友

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

購読分担のプレゼンテーション(50%)、討議への参加(50%)

【教科書】

荒井浩道『ナラティブ・ソーシャルワーク 支援しない支援の方法』新泉社 2014年

神島裕子『正義とは何か - 現代政治哲学の6つの視点』中公新書 2018年

【参考書】

白澤政和 蛭江紀雄編著『改訂 ケアマネジメント』全国社会福祉協議会 2013年

【学修の準備】

関連文献を熟読しておくことが望まれる